

心に愛をもち  
あなたの声を  
市政に生かします。

# こころ

www.toita-susumu.jp



創刊号  
2014.3.27

はじめまして、戸板 進でございます。

といた進後援会会報創刊にあたりまして、一言ごあいさつ申し上げます。

私、昨年12月31日を以て、35年間勤めました坂井市役所を退職いたしました。

生まれも育ちも坂井市丸岡町の私が、少しでも地元に戻り恩返しができるならば、

少しでも街をよくできればと思い、この35年間の経験を生かしながら、

地域の皆様のお役に立ちたいと思っております。

「心に愛をもち あなたの声を 市政に生かします。」を

キャッチフレーズに邁進していく所存です。

どうぞ、皆様のご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。



## 会長挨拶

この度、といた進後援会だより、「こころ」を発刊いたしました。

今後、戸板進と市民の皆様とを結ぶ「絆」として

大きな役割をはたして参りたいと思っております。

皆様のご指導、ご支援を賜りますようお願いいたします。

といた進後援会 会長 山田 勝則

## といた日々進日記

### 2月20日 後援会事務所を立ち上げました

といた進後援会事務所を作りました。いよいよ後援会活動が本格的に始まります。身が引き締まる思いです。



### 3月2日 県軟式野球連盟総会

平成26年度福井県軟式野球連盟の総会に参与として出席していました。これからはスポーツ振興に努めたいと思っております。



### 3月7日 寒い日の朝に思うこと



今日の朝は雪のちらつく寒い日でしたが、子ども達は元気に登校していました。学校前の横断歩道では保護者の方が見守っていました。この子ども達のために何ができるか、みんなで考えたいものです。

### 3月9日 在宅ケア将来モデル市民集会

坂井地区在宅ケア将来モデル市民集会2014に参加してました。これは、昨年まで私が勤務していた坂井地区広域連合が進めている事業です。高齢化が進むなか高齢者の方は自宅で看取られたいと望む人が多いのです。この事業は自宅で病院のようなサービスが受けられるもの。この事業をもっともっと市民の皆さんに知ってもらいたいと思っております。



## といた進の想い Hope



子ども達に夢をあたえる街づくりを目指します。

子どもは未来の宝物です。その子ども達が、楽しく学ぶためには、どのような環境づくりを進めたらいいのか、通学中の子ども達が事故にあう痛ましい記事を見るたびに思います。どうしたら安心して通学できる環境づくりを進められるのか。昔は近所で遊ぶ子供たちの姿をよく見ましたが、今はそんな姿を見ることはできません。どうしたら外で元気に遊ぶ子ども達の姿を見ることができるのか。今多くの子ども達が、スポーツ少年団等に参加し、活躍しています。どうしたらその子ども達を支援できるのか。みなさん一緒に考えましょう。



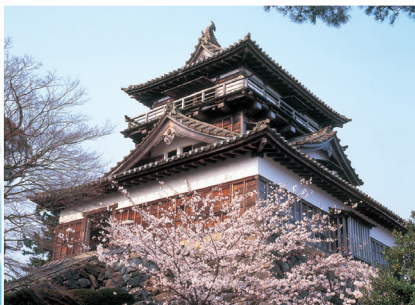
若い人達が住みたくなる街づくりを目指します。

少子化が進む中、坂井市の人口は、坂井市が誕生した平成18年3月では95,172人であったのが、平成26年1月では、93,956人と、年々減少しています。それなら坂井市以外の若い人達が坂井市に住むような、魅力ある街づくりを、みなさん一緒に考えましょう。



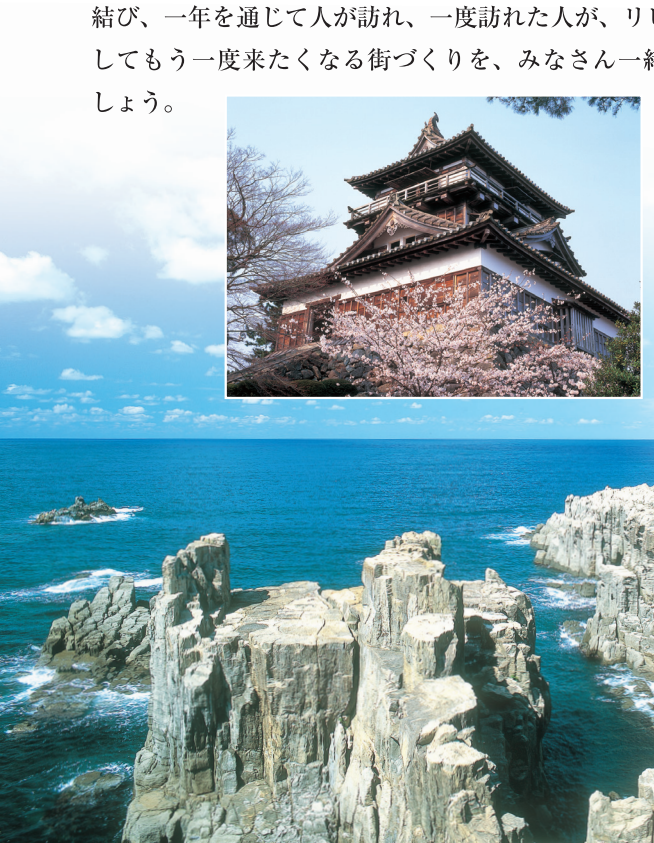
訪れた人がもう一度来たくなる街づくりを目指します。

坂井市には、丸岡城、東尋坊など全国に誇れる観光資源、三国花火、三国祭り、丸岡城桜まつり、竹田のしだれ桜等多くのイベントがあります。これらの観光資源、イベントを線で結び、一年を通じて人が訪れ、一度訪れた人が、リピーターとしてもう一度来たくなる街づくりを、みなさん一緒に考えましょう。



高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせる街づくりを目指します。

団塊の世代と呼ばれる方が65歳を迎え、現在約4人に1人が65歳以上といわれています。今後も高齢化率が進む中で、自分が住んできた家で、地域で最後まで安心して暮らせるにはどうしたらいいか、みなさん一緒に考えましょう。



# といた進 自己紹介 Self-introduction

## 白球を追い続けた少年時代

私は、小学校4年生のときから野球を始め、現在も野球に携わっております。

中学3年の野球部では、主将として春・夏と福井県中学校野球大会で準優勝を果たしました。その後、福井県立福井商業に進学し野球を続けたのは言うまでもありません。北野尚文監督のもと、来る日も来る日も白球を追い続けた結果、昭和47年の春と48年には、主将として春・夏と3回憧れの甲子園の土を踏むことが出来ました。高校時代の野球部の練習は厳しいものでありましたが、その時の厳しさが精神を鍛え、「諦めない事」と「チャンスを掴む事」を学びました。そして今現在の自分自身を作ったと思っております。



昭和48年、対前橋工戦。  
夏 甲子園での初勝利。  
私は一番左。



対前橋工戦で3塁を回る私。

## 東京6大学野球部時代

大学は、東京六大学の名門であります法政大学へ進学し、野球部に入部いたしました。大学時代は、レギュラーになることもなく卒業しましたが、同期には、読売ジャイアンツで活躍した江川卓、阪神タイガースで活躍した植松精一、ロッテオリオンズ（現千葉ロッテマリンズ）で活躍した袴田英利とそうそうたるメンバーが名を連ねていました。先輩には、WBCのコーチを務めた高代延博氏など、プロ野球界で活躍した人たちと共に野球に取り組みました。この経験は、後に指導者となった時、大いに役立ちました。



夏3回戦、対川越工。  
試合に負け、甲子園の土を持ち帰る。

## 大切な教え子たち

大学卒業後の昭和53年、旧丸岡町役場に入庁します。役場で働く傍ら、昭和59年7月まで福井県立丸岡高校野球部で監督をし、子供達と甲子園を目指しました。残念ながら子供達に夢をかなえることは出来ませんでした。しかし、指導者というものは、一人だけの子供を見るのではなく、全ての子ども達の体調、性格、技術を把握しないと出来ない、ということを学びました。このことは、自分だけの事を考えるのではなく、周囲の事も考えなければならぬという点で、社会に生きる我々にとって同じことが言えるのではないかと思います。



丸岡高校野球部の教え子たちが「戸板会」を発足。

## そしてこれから

スポーツをする中で一番欠かせないのが審判であります。野球も当然で、審判員のプレイボールで試合が始まりゲームセット試合が終わる、審判員の「アウト!」「セーフ!」で勝敗が決まるのです。

私もそれまで多くの審判員のおかげで野球が出来たとの感謝の気持ちから、高校野球の監督を辞めるとともに審判員として、現在も子供から大人までの審判を務めています。

また、野球の普及と子ども達に野球の楽しさを教えるため、昭和54年に福井県軟式野球連盟坂井支部が創設されて以来、大会の運営に携わっています。野球を通して、子ども達には最後まであきらめない気持ちを持ってもらいたいと願っています。

これからは、市民の皆さまと市政の橋渡し役として、市民の皆さまが快適に毎日を送ることができるよう、そして、皆さまから愛される男となれるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。



平成15年、審判歴20年の表彰を受ける。

# といた進後援会事務所 ホームページを開設しています。

www.toita-susumu.jp

ぜひご覧ください。

## フェイスブックも始めました。

「といた進後援会」に、ぜひ「いいね！」を押して下さい。  
フェイスブックの内容は、ホームページのトップページでもご覧いただけます。慣れないながらも、日常生活の中で思ったこと、活動内容など少しずつ更新しています。  
ぜひのぞきにきてください。



## といた進プロフィール Profile

### 戸板 進 (といたすすむ)

生年月日：昭和30年6月17日生 (満58才)

血液型：B型

星座：ふたご座

家族構成：母親・妻・息子夫婦・孫

好きな言葉：愛

尊敬する人：長嶋茂雄

座右の銘：「やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ。」

…山本五十六の言葉

### 学歴

- 昭和43年3月 旧丸岡町立磯部小学校卒
- 昭和46年3月 旧丸岡町立丸岡中学校卒
- 昭和49年3月 福井県立福井商業高校卒
- 昭和53年3月 法政大学経済学部卒

### 職歴

- 昭和53年4月 旧丸岡町役場 入庁  
丸岡体育振興事業団 書記補
- 昭和53年5月 教育委員会体育課兼務

- 昭和60年4月 商工観光課 主事
- 昭和63年4月 農林課 主事
- 平成3年5月 総務課 主査
- 平成11年8月 福祉保健課 主任
- 平成13年4月 福祉保健課 課長補佐
- 平成16年4月 商工観光課 参事
- 平成18年3月 旧三国町・旧丸岡町・旧春江町・旧坂井町  
合併坂井市誕生  
商工観光課 参事
- 平成20年4月 観光課 参事
- 平成21年4月 児童家庭課 参事
- 平成22年7月 坂井地区介護保険広域連合 局長
- 平成24年4月 坂井地区広域連合 局長
- 平成25年12月 坂井市役所退職

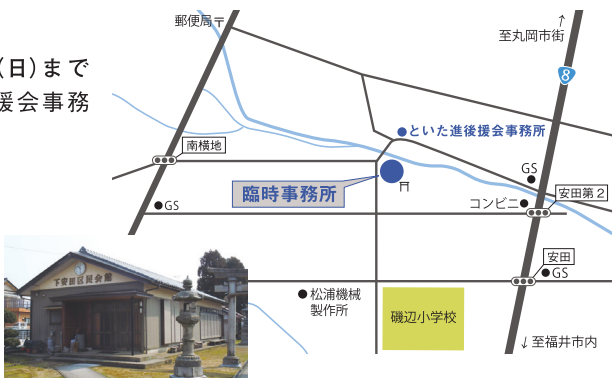
### 現役職

- 福井県野球連盟審判部所属
- 福井県軟式野球連盟坂井支部 副支部長
- 福井県軟式野球連盟 参与

## お知らせ

3月30日(日)～4月20日(日)までの間、下記の住所に臨時後援会事務所を開設いたします。  
気軽に遊びに来てください。

臨時事務所住所：  
坂井市丸岡町下安田 21-16  
下安田区民会館内  
Tel.0776-67-1233



発行：  
**といた進後援会事務所**  
坂井市丸岡町下安田第11号8番地  
Tel.0776-66-5413  
Fax.0776-76-4469  
創刊号 2014年3月27日発行